

# ちょっといい話

平成23年度学校便りから抜粋

## ○4月号 弟妹を思いやる2・3年生

今年度は特に2・3年生の妹や弟が多数入学しています。そのお兄ちゃんやお姉ちゃんが、「弟（妹）はどうですか？先生，弟（妹）をよろしくお願いします。」と教師に声をかける姿が多いとのこと。思いやりのある2・3年生です。

## ○5月号 とっさに動ける思いやりのある行動

生徒総会でのできごと。討議のために、本部役員がホワイトボードを舞台からフロアにおろそうとしたところ……。マーカーや黒板消しが落下。それを見ていた1年生数人がすぐ立ち上がってくれた。とっさに動ける思いやりのある行動でした

## ○6月号 2年生修学旅行での思いやりのある行動

- 1 初日，発熱と頭痛のため午後の見学ができなかった生徒を思いやる行動。その夜のM君の日記より「・・・〇〇君，明日は熱が下がって一緒に行動できるといいのに。」
- 2 足をケガしていた2名。長崎で徒歩での平和学習（2時間余り）を頑張ってやり遂げる。その2名を含む女子班。2名を気遣いながら ゆっくり歩いて見学をしてくれた。このように，自分だけでなく友達も一緒に学習し，楽しもうという優しい2年生でした

## ○7月号 他の人も大切にできる第一佐多中生

陸上の県大会に出場する3年生川崎君は放課後を利用し連日調整を行っている。同級生の中村君は自主的に練習に参加して川崎君をサポートしている。思いやりがあり自分のことだけでなく他の人も大切にできる第一佐多中生です。

## ○9月号 いろいろな方の力で第一佐多中は・・・

PTA 奉仕作業では，生徒・保護者の方はもちろん，卒業生1名，スクールバスの運転手さん4名も参加していただきました。いろいろな方の力で第一佐多中は支えられています。感謝！

## ○10月号 さわやかな風の吹いた朝

6日（木）朝8時前。地区駅伝競走大会の選手8名がバスで本校を出発しようとしていました。そのとき，教室の生徒にF教諭が「見送りにいこうか」と声をかけると・・・登校していた，生徒全員が外に出て，全校生徒で大きく手を振りながら見送りをしてくれました。秋の朝のすがすがしさの中，さらにさわやかな風の吹いた朝のスタートでした。

### ○11月号 「ほっと」させられる出来事

文化祭前日。体育館で準備を進めていると、来校していた昨年度の卒業生男子生徒が、「何か手伝うことはありませんか？」と声をかけてくれました。そして、展示物を貼る作業を黙々としてくれました。慌ただしく動いていた放課後の時間に何か「ほっと」させられる出来事でした。色々な人に支えられて成功した文化祭でした。

### ○12月号 温かく気持ちの良い時間

<12月16日本校ブログへのひよこママ様コメントより>

いつも楽しく拝見しております。先日、診療所へ行ったところ、第一佐多中の生徒さんも来ていました。小学生の弟さんと一緒でした。その男子生徒さんは、小さい我が子が寄って行くと優しく接してくださいました。その対応にこちらまで温かく気持ちの良い時間になりました。中学三年生と聞きました。ご家族の温かい関係や中学校の環境の良さを感じられました。

### ○1月号 助け合いながら学校の仕事をしている生徒達

生徒全員が下校して校舎の戸締まりをしていると、3年生の女生徒が再度登校してきた。聞くと、給食用のお盆ふきんを干しに来たとのこと。バス通学の生徒が担当だったのだが、洗濯に時間がかかり、バスに間に合わないので頼まれたそうだ。下校前に洗濯機をまわし、時間があつたので、いったん下校してまた登校したのだった。進路決定に向け忙しい3年生。時間を有効に使いながら、お互い助け合いながら学校の仕事をしている生徒達を「さすがだなー！」と思った夕方でした。

### ○2月号 ” さっと、さりげなく” できる生徒

来年度新一年生となる児童への新入学説明会の会場準備でのこと。

説明用の大型TVを会場の音楽室に運び込もうとしていると、ピアノを弾いていた女子がさっと立ち上がり無言で手伝ってくれました。その後、机やいすの設置も……。自分ができることを” さっと、さりげなく” できる生徒に「第一佐多中いいなー」と思った1日でした。

### ○3月号 自分から動いてくれる生徒

2月末の休み時間。司書補の中村さんが大きな荷物を持って図書館へ移動中のとき。3年生男子数名が、「先生、持ちましょうか？」と声をかけてくれたそうです。「教頭先生、この子たちは優しいですねー！」と教えていただきました。

また、ある日。ごみ袋を持って職員室を出ると、声も掛けていなかったのですが、3年教室から女生徒がスーッと歩み寄り、「先生、持っていきます」と言い、ごみ置き場まで運んでくれました。その他にも、どの学年の生徒も、自分から動いてくれる生徒が多いこと……。本校のよさを再認識し、自慢できる生徒の行動の1つです。